

NC-41U クイックスタートガイド



はじめに

- ・1次元ミドルレンジ CCD ハンディスキャナ「NC-41U」をご購入いただき、まことにありがとうございます。
- ・本書では本製品をご使用になる上での機能設定方法について説明しています。
- ・本書の内容をお読みになったあとは、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

おことわり

- ・本書の内容は、予告なく変更することがございます。
- ・本書の内容につきましても、万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点やお気づきの点がございましたら、販売代理店または、弊社営業までご連絡ください。
- ・本書の一部、または全部を事前の承諾なく、無断で複写、複製、翻訳、転載、配布、変更することを禁じます。
- ・本書に記載されているロゴマークは、当社グループの商標または登録商標です。
- ・本書の記載内容に依存することによって直接的・間接的に生ずる損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

⚠ 使用上の注意 (詳細については仕様書およびマニュアルをご参照ください)

電氣的取り扱い

- ・本体に異常が発生もしくは動作しなくなった場合は、ケーブルを抜いて販売代理店までご連絡ください。そのままですると故障や発熱、発煙、発火などの原因となります。
- ・規格外の電圧で使用しないでください。発熱、発煙、発火の原因となります。
- ・本体やケーブルを水にぬらさないでください。発熱、発煙、発火や感電の原因となります。

過度の衝撃・ストレス

- ・本体を落下させないでください。
- ・本体の上にものを置いたり、押ししたりしないでください。
- ・本体のケーブルを振り回さないでください。けがなどの事故や機器破損の原因となります。

ケーブル取り扱い

- ・ケーブル被覆の切れ・破れや、これによる導線の露出、また両端根本の蛇腹部に破損がある場合、ケーブルを抜いて販売代理店までご連絡ください。そのまま使用すると故障や発熱、発煙、発火などの原因となります。
- ・本体ケーブルを宿主機器（PC・タブレット等）に巻き付けるなどしないでください。根本部や蛇腹部、ケーブル被覆の破損の原因となるだけでなく、故障や発熱、発煙、発火の原因となります。
- ・本体およびケーブルに重い物を乗せたり挟んだりしないでください。
- ・ケーブルが硬くなるほどの低温でケーブルを無理に曲げないでください。

使用環境

- ・仕様温度範囲外で使用しないでください。
- ・可燃性物質（ガス、火薬等）が発生する場所では使用しないでください。発煙、発火のおそれがあります。
- ・雨や水などのかかる場所で使用しないでください。
- ・寒い場所から暖かい場所へ移すと結露することがあります。万一結露した場合は、付着した水滴が蒸発するまで、本製品の使用を控えてください。
- ・湿度の高い場所や、ほこりの多い場所に放置しないでください。
- ・長時間日光に当たる場所や高（低）温になる場所には放置しないでください。
- ・静電気の起こりやすい場所やラジオなど磁気が発生する機器の近くには置かないでください。誤作動を生ずることがあります。
- ・不安定な場所には置かないでください。

その他取り扱い

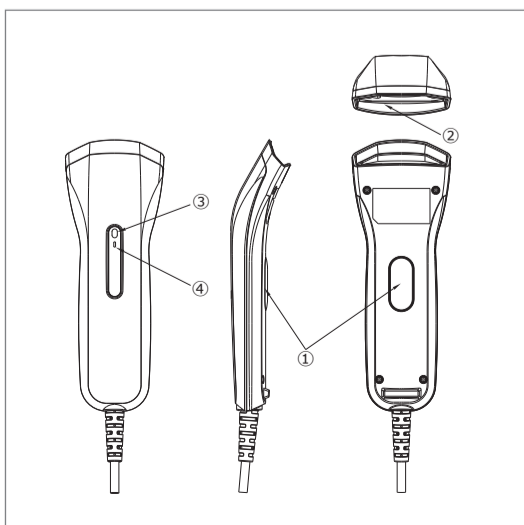
- ・分解しないでください。
- ・読み取り窓から LED 発光部を直接覗かないでください。目に障害を与える恐れがあります。
- ・食用 / 工業用油脂や化学薬品をつけないでください。
- ・落雷等による瞬時電圧低下に対して、誤作動が生ずることがあります。
- ・小児には使用させないでください。

梱包内容

お買い上げいただいた本製品の梱包内容は下記ようになっております。ご確認の上万一欠品、破損品がございましたら、お手数ですがお買い上げになった販売代理店、または弊社までご連絡ください。

①NC-41U本体	②クイックスタートガイド(本紙)
-----------	------------------

各部機能と名称

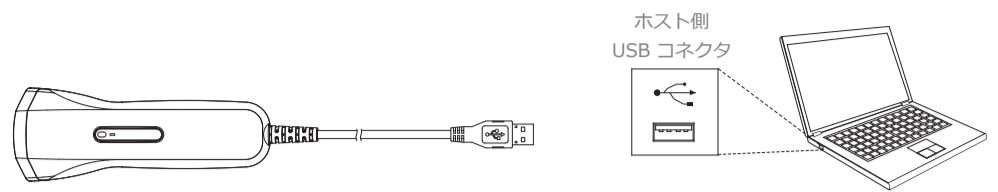


- ①トリガキー**
このキーを押すと読み取り窓より赤色読み取り LED (LED 照明) を点灯し、バーコードの読み取りを行います。
- ②読み取り窓**
赤色 LED の照明とバーコードを読み取るための窓です。汚れ等がない状態で読み取りを行ってください。
- ③ステータスLED**
読み取り結果が正常に実行されたときに、青色の LED が点灯します。USB インターフェイスではホストとの接続確認中、LED は点滅します。
- ④ブザー音孔**
内蔵しているブザーの音を外部に伝えるための孔です。塞ぐとブザー音が聞こえなくなる場合があります。読み取り処理が終了した場合に設定された条件で動作します。ブザー音設定：ブザー音の有/無、音量の大/小、ブザー鳴動時間の長/短が選択可能です。

接続および動作確認

インターフェイスコネクタをホスト側に接続します。初期設定では、電源が入るとスキャナから起動音が鳴ります。スキャナ上部のステータスLEDが点滅し、ホスト側と接続が完了すると消灯し、読み取り待機状態になります。

■USB インターフェイス

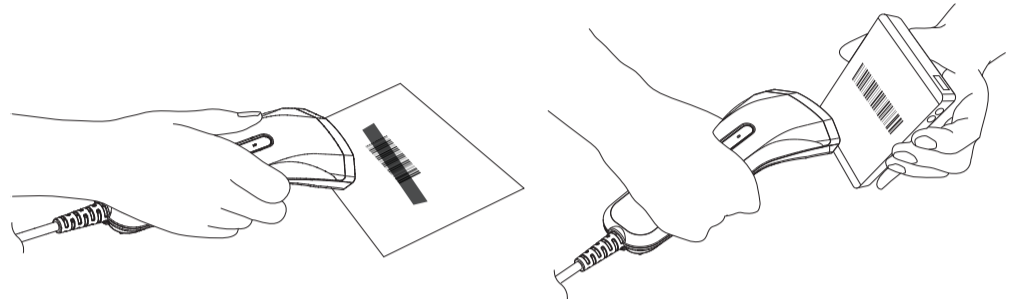


基本的な取り扱い方法

基本操作

スキャナは、赤色エイミングを走査することでターゲットコードを読み取ります。

初期設定では、トリガキーを押すことで赤色エイミングの走査を開始します。ターゲットコードに赤色エイミングを合わせて読み取りを行ってください。



紙面検知(オートトリガ)を設定することでハンズフリーとしての使用も可能です。設定する為のメニューコードは裏面へ記載しております。

販売元・お問い合わせ・保証規定

[販売元]

日栄インテック株式会社
E-mail : info@barcode.ne.jp
URL : <https://www.barcode.ne.jp/>



バーコード情報サイト

[お問い合わせ]

弊社 HP よりお問い合わせください。
<https://www.barcode.ne.jp/inquiry/>

[保証規定]

- ・保証期間内に故障が発生した場合は、お買い上げの販売代理店へ修理を依頼ください。
- ・保証期間は、「日栄インテック(株) 出荷日から5年」とさせていただきます(シリアル管理)。
- ・保証期間で定められた期間内での不具合に関し 初回は全て新品交換での対応となります。(2回目以降無償修理)
- ・パイプレータの振動モータの故障は1年間の保証となります。(以降有償修理)
- ・ケーブルは初期不良のみの対応となります。(消耗品)
- ・保証期間(5年間)を超えた製品に関しては修理できません。
- ・初期不良は出荷日より3ヶ月以内とし、新品交換にて対応させていただきます。
- ・初期不良以外のケーブル交換は有償となりますので、販売店様へ依頼ください。
- ・保証対象は保証期間中に起きた自然故障に対し適用し、故障の原因が製造または部品に起因していることが前提となります。

次に該当する場合は保証対象から除外させていただきます。

- ①お客様または第三者による機器の改造および分解、ユーザーズマニュアル記載外の接続・使用による故障
- ②火災、落雷、水没、地震およびその他天災や地変による故障
- ③お客様の故意過失による故障
- ④製品仕様外の環境下や運用により生じた故障(落下衝撃など)
- ⑤公害、塩害、ガス害(硫黄ガス等)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障
- ⑥パイプレータの振動モータの故障(当社から出荷された日から1年以上経過したもの)
- ⑦付属品又は消耗品(ケーブルなど)に生じた故障または損害
- ⑧シリアル番号の確認が出来ない機器
- ⑨使用中に生じた外観上の変化(傷、摩耗、変色、欠け、破損など)
- ⑩上記修理依頼品に添える書類(H P への記載)について納入日、スキャナご利用者様、販売店等に偽りがあった場合

※設定などの詳細については、弊社ホームページからユーザーマニュアルを参照ください。

※本書は日本国内において有効です。(This warranty is valid only in Japan)

※お客様にご記入いただいた個人情報、保証期間内外の修理対応及びその後の安全点検活動の為に利用させていただきます場合がございますのでご了承ください。

※本書に記載されている商品名等については他社の登録商標の場合があります。

次項から設定用のメニューコードを記載しています。

- ・本製品はメニューコードを読み取ることで設定を上書きできます。なお、メニューコードは読み取っても出力されません。
- ・メニューコードの枠内グレーが標準品の初期設定です。

USB モデル インターフェイス設定/工場出荷時設定

USB-HID キーボードインターフェイス

- USB-HID キーボードインターフェイス初期設定
キーボードで入力する様に、読み取った1次元コードのデータをホスト機器へ出力する設定です。Windows 機器に接続する際は USB ドライバをインストールすることなくご使用いただけます。下記インターフェイス変更のメニューコードは、USB-COM インターフェイスを USB-HID キーボードインターフェイスとしてご使用の場合のみ、読み取ってください。

インターフェイスを USB-HID に変更する	USB-HID 初期化

- USB-HID キーボードインターフェイス基本設定 ※設定メニューのグレーがデフォルト設定
「キーボード言語」
スキャナを接続するホスト PC で使用しているキーボード言語を設定します。キーボードは国または言語によって配列が異なります。設定が異なると、異なるキャラクタが出力されることがあります。

	日本		アメリカ
--	----	--	------

「Caps Lock 制御」
自動制御は元の文字列が正しく表示されるように Caps Lock 状態を制御します。自動制御ではホストとスキャナで異なるキーボード言語が設定されている事による通信エラーが発生すると出力できません。スキャナのキーボード言語の設定を行ってください。

	自動制御		制御しない
--	------	--	-------

「キャラクタ間ディレイ (データ転送間隔)」
出力データの転送間隔を設定します。ホスト側のアプリケーションによってはデータを取りこぼすことがあります。その場合は転送間隔を 20ms、100ms、500ms と試してみてください。

	500ms		100ms
	20ms		なし

「サフィックス設定」
出力データの末尾に付加する制御キャラクタを設定します。

	なし		Enter
	CR		LF
	CR+LF		TAB

USB-COM インターフェイス

- USB-COM キーボードインターフェイス初期設定
仮想 COM ポートを使用したシリアル通信によりスキャナの設定や1次元コードのデータ出力を行う設定です。Windows 機器に接続する際は弊社専用 USB-COM ドライバが必要となり、スキャナはシリアル通信を制御できるアプリケーションを介してご使用いただけます。下記インターフェイス変更のメニューコードは、USB-HID キーボードインターフェイスを USB-COM インターフェイスとしてご使用の場合のみ、読み取ってください。

インターフェイスを USB-COM に変更する	USB-COM 初期化

各種動作設定

読み取り動作の設定

- 単発読み 複数読み
複数読み：1回のトリガで複数コードを読み取ります (重複読み禁止)
単発読み：1回のトリガで単一コードを読み取ります

	複数読み		単発読み
--	------	--	------

- 読み取り有効時間
読み取り有効時間は、トリガキーを押した後の読み取り可能な継続時間を設定します。(トリガ同期は、トリガキーを押している時間のみ読み取りを行います。)

	トリガ同期		2秒
--	-------	--	----

- 紙面検知 (オートトリガ)
オートトリガはトリガキーを押すことなく、1次元コードにタッチするだけで読み取りが可能となる設定です。設定が有効になると赤色エイミングが点滅状態となり、常時1次元コードを読み取れる状態となります。

	使用する		使用しない
--	------	--	-------

読み取りコードの設定

- 1次元コード白黒反転読み取り
1次元コードの正転(白地に黒)、反転(黒字に白)読み取り設定をします。

	正転 / 反転両方		正転のみ
	反転のみ		正転のみ

※ 正転 / 反転両方の設定は誤読の可能性が高まります。

- 1次元コードオプション設定
「Codabar 読み取り最小桁設定」

	1桁		5桁
「UPC-Aの先頭に0を付加」			
	0を付加して出力		そのまま出力

バイブレータ・ブザー設定

- バイブレータ有効 / 無効
スキャナ本体に搭載の振動モータ動作の有効 / 無効を設定します。

	有効		無効
--	----	--	----

- ブザー音量

	小		大
	中		最大

- ブザーの有効 / 無効

	有効		無効
--	----	--	----

- ブザー音の長さ
ブザーが鳴動する時間を設定します。

	100ms		50ms
--	-------	--	------

- ブザー音の高さ
ブザーの音程を設定します。

	高音		中音
	低音		2音 高音→低音

- 起動時のブザー
スキャナ電源投入時に鳴動するブザーの有効 / 無効を設定します。

	有効		無効
--	----	--	----

- サイレントモード
サイレントモードはトリガキーを長押しすることでブザーとバイブレーションの切替をします。



	有効		無効
--	----	--	----

- ※ このクイックスタートガイドの記載内容は2024年2月現在のものです。
※ 設定などの詳細については、弊社ホームページからユーザーズマニュアルをご参照ください。
※ 5年保証の詳細につきましては保証規定をご確認ください。
※ 本書に記載されている商品名等については他社の登録商標の場合があります。